

単位数	1単位	学科・学年・学級	普通科、理数科 第1学年 ABCDEF
教科書	新高等保健体育（大修館書店）	副教材等	新高等保健体育ノート（大修館書店）、図説新高等保健（大修館書店）

1 学習の到達目標

<p>1 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深める。</p> <p>2 生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を身に付ける。</p>
--

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
前期	4	現代社会と健康	オリエンテーション	健康の考え方について、健康水準の向上や疾病構造の変化に伴って変化していることや、健康は様々な要因の影響を受けながら、主体と環境の相互作用の下に成り立っていることについて理解を深める。 健康の保持増進には、ヘルスプロモーションの考え方を踏まえた個人の適切な意志決定や行動選択及び環境づくりが関わることについて理解を深める。	行動観察 ノートの内容 定期考査の結果
	5		日本における健康課題の変遷 健康の考え方と成り立ち ヘルスプロモーションと健康に関わる環境づくり 健康に関する意思決定		
	6	現代における感染症の問題 感染症の予防 性感染症・エイズ	現代における感染症の問題 感染症の予防 性感染症・エイズ	感染症の発生や流行には、時代や地域によって違いがみられること、またその予防には、個人の取組及び社会的な対策を行う必要があることについて理解を深める。	行動観察 ノートの内容 定期考査の結果
	7		生活習慣病の予防と回復 身体活動・運動と健康	健康の保持増進と生活習慣病などの予防と回復には、運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活の実践や疾病の早期発見、及び社会的な対応が必要であることについて理解を深める。	
	9	食事と健康 休養・睡眠と健康 がんの予防と回復	食事と健康 休養・睡眠と健康 がんの予防と回復		行動観察 ノートの内容 定期考査の結果
後期	10		喫煙と健康 飲酒と健康 薬物乱用と健康	喫煙と飲酒は、生活習慣病などの要因になること、薬物乱用は、心身の健康や社会に深刻な影響を与えることから行ってはならないことについて理解する。またそれらの対策には、個人や社会対策が必要であることについて理解を深める。	

11		精神疾患の特徴 精神疾患への対応	精神疾患の予防と回復には、運動、食事、休養及び睡眠のとれた生活を実践するとともに、心身の不調に気付くことが重要であること、また疾病の早期発見及び社会的な対策が必要であることについて理解を深める。	行動観察 ノートの内容 定期考査の結果
12		定期考査		
1	安全な社会生活	事故の状況と発生要因 交通事故防止の取り組み 安全な社会の形成	安全な社会づくりには、環境の整備とそれに応じた個人の取組、また、交通事故の防止には、車両の特性の理解、安全運転等の適切な行動、生命を尊重する態度、交通環境の整備が関わること、交通事故には責任が生じることについて理解を深める。	行動観察 ノートの内容 定期考査の結果
2		応急手当の意義と救急医療体制 心肺蘇生法	応急手当には、傷害や疾病の悪化を軽減できること、正しい手順があること、傷害や疾病によって身体が時間の経過とともに損なわれていく場合があることから、速やかに行う必要があること。心肺蘇生法などを適切に行うことについて理解を深める。	行動観察 ノートの内容 定期考査の結果
3		日常的な応急手当 定期考査		

3 評価の観点

知識・技能	・ 学習内容を理解し、個人及び社会生活において必要な健康、安全に関する知識を身に付け
思考・判断・表現	・ 健康の保持増進について関心をもっている。 ・ 授業中に積極的な意見交換ができる。
主体的に学習に取り組む態度	・ 学習内容や資料等をもとに、課題解決の方法を考えることができる。

4 評価の方法

「知識・技能」，「思考・判断・表現」，「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点に基づき、総合的に評価する。

定期考査の成績やノートの提出状況，授業への参加意欲や態度を総合的に判断する

5 担当者からのメッセージ (確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など)

保健の授業では、健康を保持増進するための基本的な内容を理解するとともに、自ら課題を見つけ、それを改善していく方法を身に付けるような授業を展開します。自己の健康に目を向け、日常生活の中に生かせるよう、積極的に授業に取り組みましょう。週に1時間の授業です。欠席をしないことはもちろんのこと、提出物も期限を確実に守って下さい。